

第47回九都県市合同防災訓練 各都県市会場の訓練概要

災害対応のため、本訓練は中止になりました。（幹事県追記）

訓練目的	大地震による甚大な被害の発生を想定し、自助・共助・公助の理念のもと、市民、防災関係機関および市が一体となった実践的な防災訓練を実施することにより、災害対応能力の向上及び防災体制の充実強化を図るとともに、市民の防災減災意識の高揚と防災行動力の向上を図る。
日時	令和8年8月30日（日） 実動訓練 9時30分から12時00分まで 展示・体験コーナー 9時30分から12時30分まで
会場	千葉市役所（千葉市中央区千葉港1－1）
規模	参加機関（団体）：約60機関
想定	千葉市を震源とする大規模な直下型地震が発生した。地震の規模はM7.3と推定され、千葉市内では震度6強の揺れに襲われた。この地震により市内全域で、家屋の倒壊や道路の損壊などのほか、ライフライン（電気、ガス、水道、通信等）の停止など、大きな被害が発生している。また、火災も各所で発生している。
訓練項目	1 発災対応型訓練 （1）主会場訓練 ア 避難行動・避難誘導訓練 イ 上空偵察・情報伝達訓練、情報収集・広報活動訓練 ウ 消火訓練 ・初期消火訓練 ・ミキサー車による消火用水確保訓練 エ 各種救出・救護訓練 ・倒壊家屋救出、埋没車両救出、住宅火災など ・応急救護所開設、DMAT活動など オ 各種復旧訓練 ・道路啓開訓練 ・ライフライン応急復旧訓練（ガス・水道・電気・通信） カ 救援物資緊急輸送訓練 （2）避難所開設・運営訓練 （3）千葉市シェイクアウト訓練～千葉市いっせい防災訓練～ 2 展示・体験コーナー（主会場に設置） ア 起震車による地震体験 イ 応急処置体験 ウ 災害用伝言版・伝言サービス体験 エ 応急危険度判定展示 オ その他体験型訓練
訓練の特徴	1 主会場訓練 （1）地震発生後の避難誘導から、負傷者の救出救護、各種応急復旧までの時系列に沿った訓練を実施します。 （2）コンクリートミキサー車による消火用水の搬送、避難所への物資搬送など、市が協定を結ぶ関連機関との訓練を実施します。 （3）展示・体験コーナーを設け、来場者へ防災意識の高揚を促します。 2 地域訓練ほか （1）市内の全ての指定避難所にて、避難所開設や運営の訓練を実施します。 （2）市内小中学校をはじめ、市民、事業所等を対象に、市域の誰もがそれぞれの場所で訓練に参加できる「千葉市シェイクアウト訓練」を実施します。
問合せ先	問合せ先：千葉市危機管理課緊急対策室 電話：043-245-5406